

# 新処分場ニュースVol.5

～新最終処分場の進捗状況等について～

新処分場ニュースの第5報として、今年度から新処分場整備に係る新たな県及び公社の執行部の紹介、並びに4月に実施した工事説明会や新産業廃棄物最終処分場建設工事着工式等について報告します。

宮城県環境生活部新最終処分場整備対策室・公益財団法人宮城県環境事業公社

新年度になり県及び公社の執行体制が新たになりましたので、紹介します。



宮城県環境生活部  
部長 末永仁一



宮城県環境生活部  
副部長 田代浩一



宮城県環境生活部  
新最終処分場整備対策室  
室長 石橋純一



宮城県環境事業公社  
理事長 武者光明

新処分場整備につきましては、地域の皆様のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。新しい体制の下、地域の皆様とご相談しながら、安全安心な工事施工はもとより、万全の態勢で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 新産業廃棄物最終処分場建設工事着工式を実施しました。

令和7年4月18日大安吉日。4月とは思えないほど汗ばむ陽気の中、皆様のご協力のもと、無事に着工式を執り行うことができました。

当日は、宮城県知事、宮城県議会議員や大和町長をはじめ、地元の県議及び町議の方々、鶴巣11行政区の行政区長や関係団体など約50名の方にご臨席いただきました。

式典では、当公社理事長が「地元・鶴巣地区の皆様の声を伺いながら、安全第一で、地域の生活環境の整備や自然環境の保全などに取り組んでいく」と挨拶を申し上げ、知事から「地元説明会等を通じて培ってきた、地元鶴巣地区との信頼関係がさらに強固なものとなるように」と祝辞を頂戴しました。さらに、県議会議員と大和町長からもご祝辞をいただきました。続けて、当公社常務理事が工事概要を説明し、代表者の鍬入れによる工事の安全祈願を行った後、理事長の号令により重機が敷均し作業を開始し式典を締めくくりました。

今後本格的に工事が始まりますが、皆様のご負担やご不安が軽減されますようしっかりと取り組んでまいります。



武者理事長挨拶



村井知事祝辞



関係者による鍬入れ

【問合せ先】

担当：(公財)宮城県環境事業公社 企画調整部

電話：(022)343-2877

E-mail: miya-kan@aioros.ocn.ne.jp

# 環境保全に関する協定書を締結しました

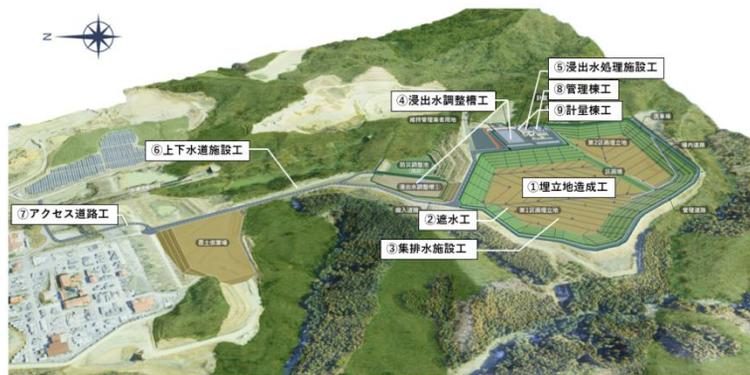
令和7年3月25日に、大和町、宮城県環境事業公社及び宮城県の三者による「(仮称)第2クリーンプラザみやぎに係る環境保全に関する協定書」を締結しました。

この協定は、公共関与による管理型産業廃棄物最終処分場の設置及び維持管理に関して必要な措置を講じ、周辺地域における住民の安全の確保及び生活環境の保全を図ることを目的としており、同年3月19日に開催した環境保全協議会第3回準備会において、ご出席いただいた行政区長さんからのご意見を頂戴し、この度締結に至ったものです。



# 新処分場建設工事説明会を実施しました

令和7年4月5日に、鶴巣防災センターにおいて大和町鶴巣鳥屋、幕柳、大平上、大平中及び大平下の各地区の方32名に参加いただき、公社同席の下、工事施工者である大林・クボタ環境・西武・若生・総武特定建設工事共同企業体による新産業廃棄物最終処分場建設工事説明会を実施しました。工事説明会では、施工計画及び工事工程の概要、資機材の運搬計画、周辺環境等への配慮事項などについて説明を行いました。参加された方からは生コン車走行ルート等に対しご意見をいただきましたので、運搬計画に反映いたします。



大林・クボタ環境・西武・若生・総武JVが、大平下区の県道大和松島線沿いに工事事務所を設置しました。

